

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	コロナ禍の影響で運営推進会議等を郵送での資料配布に代える際に委員が意見と提案を出しやすい工夫	運営推進委員の入居者家族の方や地域の方に気軽に意見を聞かれるようにして実践して活かせるようにする。	資料配布の際にグループホーム昭和の連絡先を添えて運営推進会議等の担当者が電話での対応があった際に委員からの質問や提案などを受付しグループホーム昭和の実践へと展開	6ヶ月
2	10	コロナが落ち着いた際には家族懇談会の再開	写真や近況報告の郵送の継続と家族懇談会の早期再開	感染対策の為のリモート往診や家族面会を窓越し面会での協力とグループホーム昭和内でのみで、行えるイベント(クリスマス会など)実施して写真撮影して近況報告での楽しい時間を過ごしているとの話題を作っていく。	6ヶ月
3	40	入居者のADL低下により意思疎通が困難で、嗜好調査の難しさ	家族からの聞き取りで入居者の代弁での嗜好を調査する	家族面会時の職員も同伴で立ち会う。	6ヶ月
4	45	入居者のADL低下により意思疎通が困難で、入浴を楽しんでいるかの意思確認の難しさ	普段からの介護でのコミュニケーションで表情での意思を読み取る	ケアプランの評価と更新により介助内容で、ご家族の意向や本人の意思をモニタリングする。	6ヶ月
5	49	コロナが落ち着いた際には気分転換の散歩やドライブ等の支援	家族の協力も得て積極的な個別支援	ADL低下の入居者が増えており、歩行や座位保持が出来ない入居者もいるので個別機能訓練を行い下肢筋力やADL向上のためリハビリの強化	6ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。